

2007年8月22日

マックスバリュ九州株式会社

マックスバリュ八代店 「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催

～8月26日(日)、地域のお客さまとともに約1,700本の苗木を植樹～

「マックスバリュ八代店」はオープンに先がけ、8月26日(日)、地域にお住まいのお客さまにご参加いただき「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

当社は、従来からさまざまな環境保全の取り組みを進めて参りました。そのひとつが各地のショッピングセンターやスーパーマーケットで進めている「イオンふるさとの森づくり」で、その地域に自生する樹木の苗木を、地域の皆様と共に植樹し、大切に育てていく活動です。

植樹祭の実施にあたっては、植生学の世界的権威で「ほんものの緑による環境創造」を提唱されている宮脇昭横浜国立大学名誉教授のご指導のもとおこなわれています。これまで実施されたイオンのグループ各社による国内外を合わせた植樹本数は605万本を超えております。

マックスバリュ八代店の植樹祭の当日には、地域の皆様の手によって、約56種、1,700本の苗木を植樹いたします。地域の皆様に末永くご愛顧いただける、緑に囲まれた安らぎのある店舗を目指してまいります。今後とも引き続き、ご支援ご指導賜りますようお願い申し上げます。

記

植樹祭日時：2007年8月26日(日) 9:30～12:00 (雨天決行)

10:00～10:20 開会式

主催者挨拶

来賓挨拶

植樹の説明

10:30～11:30 植樹活動

場 所：マックスバリュ八代店敷地内

所在地：〒866-0861 熊本県八代市本町3-1-2

参加者：公募による地域の皆様 約300名

植樹面積：約120.4㎡

植樹方法：潜在自然植生の構成種のポット苗約1,700本を敷地内に植樹。

これにより、土地本来の自然環境に最も適したふるさとの森が創出されます。

樹 種：約56種 (高木種:アラカシ・スダジイ・タブノキ等、中木種:ヤブツバキ・クロガネモチ等、低木種:トベラ・カンツバキ・ハマヒサカキ等)